

整理番号 00180

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等） **Iron Powder**  
鉄粉

販売者情報	会社	LECO ジャパン合同会社
	住所	〒105-0014 東京都港区芝2丁目13番4号 住友不動産芝ビル4号館
	担当	SDS 担当者
	電話番号	(03) 6891-5800 FAX 番号 (03) 6891-5801
製造者情報	会社	LECO Corporation
	住所	3000 Lakeview Avenue St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A
推奨用途		分析試験用
使用上の制限		推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

### 2. 危険有害性の要約

GHS 分類 区分に該当しない

#### ラベル要素

絵表示	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	なし
注意書き	【安全対策】 産業衛生に気を配る 【応急処置】 取り扱った後、手を洗うこと 【保管】 換気の良い乾燥した場所で保管すること 【廃棄】 内容物及び残渣の処理は地方自治体の規制に従う。

### 3. 組成・成分情報

化学物質・混合物の区別	: 化学物質
化学名	: 鉄
成分及び含有量	: 95-100
CAS No.	: 7439-89-6
官報公示整理番号（化審法・安衛法）	: 対象外

鉄粉 P/N: 501-078 501-673 501-950 502-401 501-952 502-970 503-529 503-552

安衛法通知対象物質	: 対象外
PRTR 法	: 対象外
国連分類及び国連番号	: 非該当
毒物劇物取締法	: 非該当

#### 4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移動する。症状が悪化したり継続する場合は医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	水と石鹼で洗い流す。症状が持続又は悪化した時は医師に連絡すること。
眼に入った場合	目を擦らない。直ちに十分な流水で洗い流す。コンタクトレンズをしていて容易に外せる場合は外し、洗浄を続ける。
飲み込んだ場合	直ちに医師に連絡すること。意識がない又は痙攣している場合は口から物を与えないこと。
急性症状及び遅発性症状 応急措置及び特別注意事項 医師に対する特別な注意事項	眼に直接入った場合は、一時的な炎症が起こる場合がある。暴露または暴露の懸念がある場合は医師の診察を受ける。症状にあった治療を施す。

#### 5. 火災時の措置

消火剤	粉末消火剤、二酸化炭素。周辺物質の火災に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	火災を拡散させるのでウォータージェットを使用しない。
特有の危険有害性	火災により有害なガスを発生する恐れがある。
消火を行う者の保護	火災時には自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動させる。
特定の消火方法	通常の消火手順。影響を受けた他物質の有害性を考慮する。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法	粉塵の吸引を避ける。個人保護具については8項を参照。 排水、水路及び地面への排出を防ぐ。 空気中の粉塵の散布を避ける。HEPA フィルタを備えた掃除機を使用して粉塵を集める。
--	---

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

技術的対策	特別な推奨は無い。
安全取扱注意事項	産業衛生に気を配る。
接触回避	強酸化剤。詳細は10項を参照。
衛生対策	取扱い後、飲食や喫煙をする映えに手を洗うなど適切な措置をとる。汚染物質を取り除くために定期的に保護衣と保

安全な保管条件

護具を洗浄する。  
混触危険物から離して保管すること。

## 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度（ばく露限界値）

設定されていない。

保護具

眼/顔の保護

サイドシールド付きメガネ（又はゴーグル）を着用する。

皮膚の保護

手

適した対化学薬品手部句を着用する。

その他

適切な保護衣を着用する。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合、防塵マスク等適切な呼吸器保護具を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態

形状	粉末
色	灰色
臭い	なし
融点・凝固点	1538 °C
沸点又は初留点及び沸騰範囲	2861 °C
可燃性	入手不可
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	入手不可
引火点	入手不可
自然発火点	入手不可
分解温度	入手不可
pH	入手不可
動粘性率	入手不可
溶解度	不溶性
n オクタノール/水分配係数	入手不可
蒸気圧	入手不可
密度及び／又は相対密度	7.87 g/cm <sup>3</sup>
相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

## 10. 安定性及び反応性

反応性

この製品は通常の使用、保管及び運搬方法において、安定で反応性はない。

化学的安定度	通常の状態安定
危険有害反応可能性	通常の使用下での危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	混触危険物との接触
混触危険物質	強酸
有害な分解生成物	危険有害な分解生成物は知られていない。

## 11. 有害性情報

急性毒性	入手不可
皮膚腐食性・刺激性	長期間の接触は一時的な炎症を起こすおそれ。
重篤な眼の損傷・眼刺激	ダストが目に入ると炎症を起こすことがある。
呼吸器又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	入手不可
生殖細胞変異原性	入手不可
発がん性	入手不可
生殖毒性	入手不可
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	入手不可
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	入手不可
誤えん有害性	入手不可

## 12. 環境影響情報

生態毒性	データなし
鉄（CAS 7439-89-6） 水生	

成分	種	結果
魚類 LC50	ブチナマズ ( <i>Ictalurus punctatus</i> )	> 500 mg/l, 96 時間

残留性/分解性	この製品の分解性に関するデータなし
生体内蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成、内分泌かく乱、地球温暖化など）は考えられていない。

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	空の容器または内張には残渣が残っているおそれがある。安全な方法で廃棄されなければならない。
汚染容器及び包装	承認された廃棄物処理施設に運ぶ。
地域の廃棄規制	適用されるすべての放棄に準拠して廃棄すること。

鉄粉 P/N: 501-078 501-673 501-950 502-401 501-952 502-970 503-529 503-552

## 14. 輸送上の注意

DOT（米国運輸省）	危険品としての規制なし
IATA（国際航空運輸協会）	危険品としての規制なし
IMDG（国際海上危険物規定）	危険品としての規制なし

## 15. 適用法令

なし

## 16. その他の情報

参考文献	本製品の英文 SDS（230926）	: LECO Corporation
	JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法	
	JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法・ラベル、 作業場内の表示および安全データシート	
	化学便覧	: 丸善
	職場の安全サイト	: 厚生労働省
	NITE 化学物質総合情報提供システム	: 独) 製品評価技術基盤機構

作成 令和6年3月12日

- \* 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。